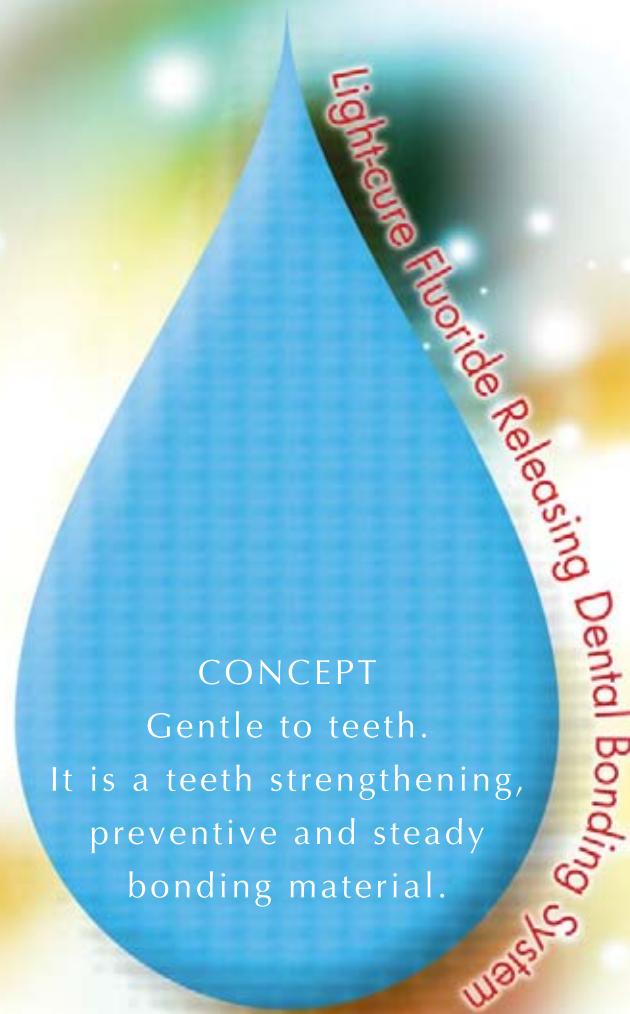


FLUORO BOND SHAKE ONE

ガラスアイオノマーセメントの良さを活かしたボンディング材。



歯科コンポジットレジン用接着材料

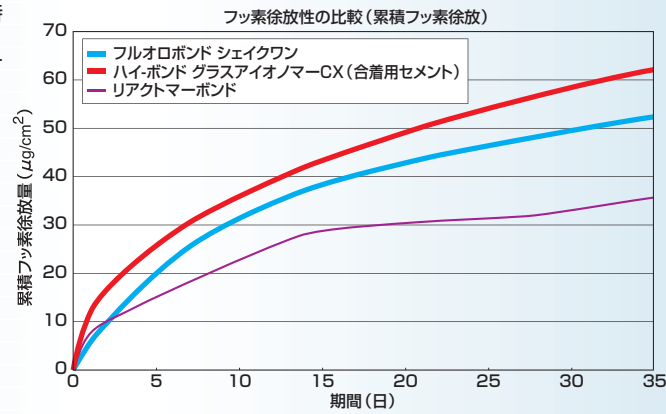
フルオロボンド シェイクワン

豊富なフッ素徐放量

根面、歯頸部修復で発揮される特性

グラスアイオノマーセメントに匹敵するフッ素徐放量

S-PRGフィラー配合のフルオロボンド シェイクワンは、高いレベルで持続的なフッ素リリースとリチャージ機能を有しています。また、徐放されたフッ素は樹脂含浸層を通して歯質(象牙質)に拡散されます。



マイルドなボンディング材

硬化機構にグラスアイオノマー反応を採り入れていることから、酸性度が一般的なボンディング材に対してよりマイルドになっています。

象牙細管露出による知覚過敏が発症しやすい「歯頸部のくさび状欠損」の修復に最適です。



術前：3| 歯頸部くさび状欠損

術後：フルオロボンド シェイクワン、ビューティフィル(A3.5)を用いて修復

(写真提供：虎の門病院歯科部長 山田敏元 先生)

簡単な操作ステップと安定した接着性

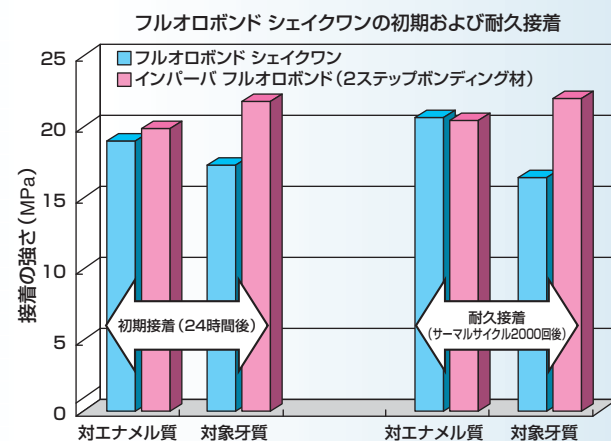
テクニカルエラーが少ない操作ステップで、乾燥に強圧エアを使わなくても、安定した高い接着力が得られます。

水分の接着阻害を受けにくい反応機構

水成分を利用したグラスアイオノマー反応を含むトライキュア(+光、化学重合反応)の硬化機構により、水分による接着阻害を受けやすい歯頸部、根面の修復に最適です。

前臼歯部の修復に使用可能

新規ホスホン酸系接着モノマー(6-MHPA)の採用により、信頼性のある2ステップボンディング材並みの接着力を発現します。

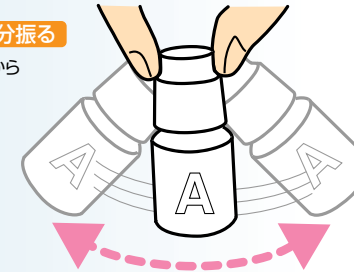


使用方法

■ 操作ステップ

1. 準備

ボンドA液を **充分振る** (カチカチ音がしてからさらに5~6回)



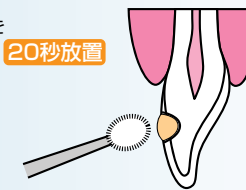
2. ボンドの混和

A→Bを等量採取後、充分に混和。



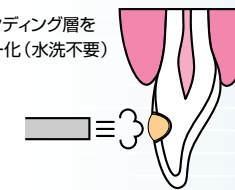
3. 塗布

混和液を塗布後、**20秒放置**



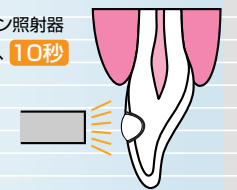
4. エア乾燥

ボンディング層を均一化(水洗不要)



5. 光照射

ハロゲン照射器の場合、**10秒**



ボンドAのノズル先端に、**白い粉状のもの**が付着した時は、綿球などで **ふきとってください。**

用途

- 輪状で深部に及ぶ、または歯肉縁下に及ぶ根面う蝕
- 歯頸部う蝕
- 隣接面の複雑かつ狭いう蝕窩洞

ビューティフィルフローとの併用で歯頸部修復がスピーディーに

同じPRG技術を応用した、フッ素徐放性のあるフロアブルコンポジットレジン「ビューティフィル フロー」との併用で、グラスアイオノマー修復よりも審美的な予防修復を行うことができます。



ビューティフィル フロー

Gentle to teeth
It is a teeth strengthening,
preventive and steady
bonding material.

